

太子町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

1. 太子町人口ビジョンと総合戦略

太子町人口ビジョン 2015年～2060年

太子町の人口動態

- 長期間人口増を維持していたが、近年は社会減（転出数が転入数を上回る）となる年が増加している
- 自然増（出生数が死亡数を上回る）の数も減少傾向にある
- 晩婚化・未婚化も進んでいる

町内就業者の動向

- 町外で働く人が多い。年齢別にみると、町内で働く人は20歳代で約20%、加齢に伴い上昇するが、60歳代でも約半数にとどまっている

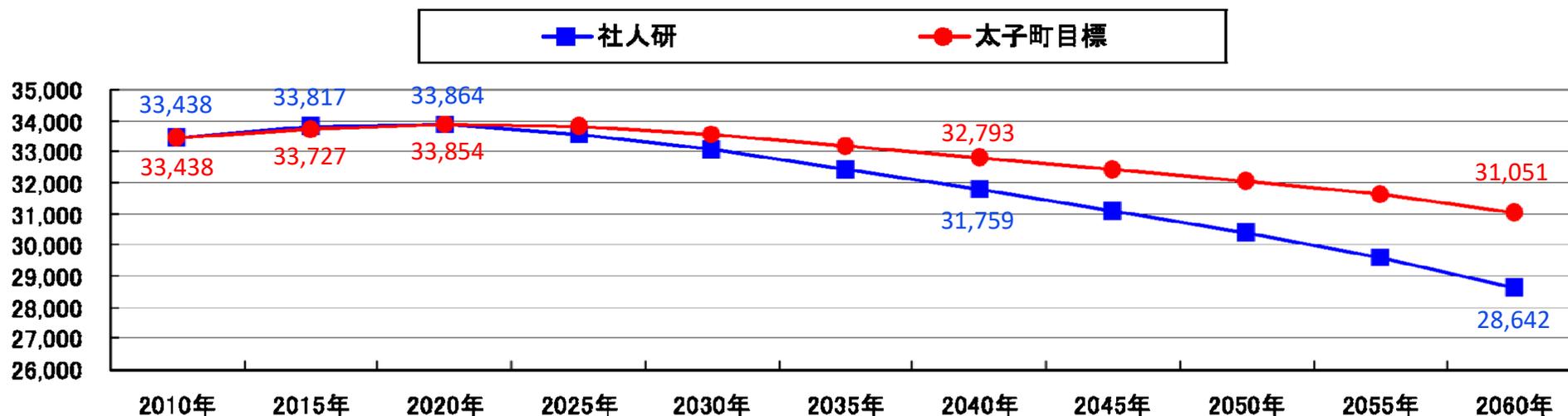
人口の将来展望と目標

- 社人研の推計によると、人口のピークは2020年の33,864人で、その後減少し、2060年には約29,000人となってしまう
- 目標として、短期的には社会動態、長期的には自然動態を増加基調に転換する

2060年の目標人口

31,000人

将来推計人口



太子町まち・ひと・しごと創生総合戦略

〔基本理念〕

時代の変化に対応し、コンパクトさを生かした住みよい「太子らしさ」の追求

基本目標 1

働く場所とチャレンジする人材を
育み、しごとをつくる

〔具体的な施策〕

- ・豊かな地域資源の活用と人材の育成
- ・町内産業の振興と「太子ブランド」の創出
- ・起業・創業支援と企業等の誘致

基本目標 2

子ども達の笑顔があふれ、
太子の未来を担うひとをつくる

〔具体的な施策〕

- ・人が集う場所、若者達の出会う機会の創出
- ・理想の子ども数を実現する子育て支援の充実
- ・ふるさとを想い、まちの未来をひらく力を育む教育環境の充実

基本目標 3

いつまでも住み続けたい、
帰りたいふるさとのまちをつくる

〔具体的な施策〕

- ・コンパクトさを生かした快適なまちづくり
- ・安全・安心に住み続けられる、ふるさとづくりの推進
- ・移住・定住につながる「まちの魅力」の向上

2. 平成29年度実施事業評価

基本目標 1 働く場所とチャレンジする人材をはぐくみ、しごとをつくる

施策・事業		H29年度 決算額(千円)	有効性	効率性
①豊かな地域資源の活用と人材の育成				
若者サポートステーション就労支援事業	継続	78	中	中
シルバー人材センター活動支援事業	継続	2,584	中	中
②町内産業の振興と「太子ブランド」の創出				
企業市民制度	新規	0	中	中
太子加工合同会社支援事業	継続	200	高	高
③起業・創業支援と企業等の誘致				
創業支援事業(創業塾、ワンストップ相談窓口)	新規	258	高	高
創業支援事業(信用保証料補助)	新規	0	中	中

基本目標 1 働く場所とチャレンジする人材をはぐくみ、しごとをつくる

項目		H26年度 基準値	H28年度 実績	H29年度 実績	H31年度 数値目標
基本目標における 数値目標	5年後の法人住民税納税義務者数 30件増加	646	666	669	-
施策の評価 指標 (KPI)	施策① 就労支援による就職者数 (人)	0	0	0	10
	空き店舗利活用等支援制度利用件数 (件)	0	0	0	5
	継業支援制度を活用した事業者の数 (件)	0	0	0	3 (累計)
	施策② 新たな特産品や地域ブランドの創設件数 (件)	0	1	1	2 (累計)
	農産物等販売団体の売上高 (千円)	7,360	7,300	7,181	8,832
	施策③ 支援制度の活用による起業・創業者数 (件)	0	0	2	3 (累計)
	設備投資に対する融資制度の利用件数 (件)	0	0	0	3 (累計)

基本目標 2 子ども達の笑顔があふれ、太子の未来を担うひとをつくる

施策・事業		H29年度 決算額(千円)	有効性	効率性
①人が集う場所、若者達の出会う機会の創出				
婚活開催支援事業	継続	80	高	高
②理想の子ども数を実現する子育て支援の充実				
子育て包括支援センター開設	新規	6,958	高	高
産前・産後サポート、産後ケア事業	新規			
不育症治療支援事業	新規	0	中	中
乳幼児・こども医療費完全無料化	新規	83,679	高	中
認定こども園整備事業	新規	151,485	高	中
ファミリーサポート事業	新規	1,769	中	中
③ふるさとを想い、まちの未来をひらく力を育む教育環境の充実				
放課後子ども教室	継続	3,776	中	中

基本目標 2 子ども達の笑顔があふれ、太子の未来を担うひとをつくる

項目		H26年度 基準値	H28年度 実績	H29年度 実績	H31年度 数値目標
基本目標における 数値目標	5年度の年少人口割合 16.0%以上を維持	16.2	15.5	15.1	-
施策の評価 指標 (KPI)	地区公民館開館時間延長による利用者数 (人)	0	0	0	20
	施策① 街コン・街バル開催支援件数 (件)	0	1	1	10 (累計)
	ひょうご出会いサポートセンター利用者の成婚数 (組)	0	0	0	20 (累計)
	妊産婦保健指導参加率 (%)	24	17	14	45 (累計)
	施策② 認定こども園等の整備による定員増加 (保育サービ ス分) (人)	380	440	535	560 (累計)
	年間出生数 (兵庫県保健衛生統計数値) (人)	307	291	240	320
	家庭教育学級延べ参加者数 (人)	222	213	209	250
	施策③ 土曜日学びの集い事業参加者数 (人)	72	55	70	80
	放課後子ども教室 (平日) 延べ利用者数 (人)	0	915	1,390	500 (累計)
	スポーツ教室参加者数 (人)	679	672	688	750 (累計)

基本目標 3 いつまでも住み続けたい、帰りたいふるさとのまちをつくる

施策・事業		H29年度 決算額(千円)	有効性	効率性
①コンパクトさを生かした快適なまちづくり				
南総合センター改修工事（わかカフェ設置）	新規	175,375	高	中
②安全・安心に住み続けられる、ふるさとづくりの推進				
防災行政無線整備（H30）	新規	—	—	—
認知症対策事業（認知症サポーター、認知症初期集中支援 チーム配置、認知症地域支援員の配置）	新規	113	高	高
高齢者買い物支援事業	新規	561	高	高
ヒナサイ山排水路改修工事（H30）	新規	—	—	—
③移住・定住につながる「まちの魅力」の向上				
檀特山展望台設置事業	新規	2,333	中	中
ふるさと納税推進事業	継続	230,437	高	高
聖徳太子没後1400年プロジェクト（H30）	新規	—	—	—

基本目標 3 いつまでも住み続けたい、帰りたいふるさとのまちをつくる

項目		H26年度 基準値	H28年度 実績	H29年度 実績	H31年度 数値目標
基本目標における 数値目標	5年後の総人口 現状水準を維持	34,419 H27.9末	34,330	34,308	-
	施策① 「小さな拠点」整備箇所数(箇所)	0	0	0	4(累計)
施策の評価 指標(KPI)	空き家バンク利用による解消軒数(軒)	0	0	0	10(累計)
	ひょうご防災リーダーの人数(人)	27	27	28	40
	施策② 町内における交通事故発生件数(件)	247	237	170	200
	認知症サポーターの人数(人)	1,424	2,322	3,228	2,000
	施策③ 「全国移住ナビ」アクセス数(件)	111	183	223	300
	子ども議会での提言事案の実現数(件)	0	0	0	10